

いしおか 市議会 だより

No.86

令和4年 第4回定例会 (11月29日~12月16日)

Ishioka City Council News -No.86-

定例会は
年4回

3月

6月

9月

12月



春を告げる薄紅色をまとい、里山は新緑のときを待つ(写真/「花やさと山」と満開のソメイヨシノ)

INDEX

—特集—

令和3年度決算から見たもの
~決算特別委員会~ 3

定例会ドキュメント 4
一般質問 9
常任委員会の活動 17



岡野 孝男
上 曾
[総務企画委員会]



徳増 千尋
南台 2
[総務企画委員会]



高野 要
東府中
[産業建設委員会]



鈴木 行雄
東大橋
[産業建設委員会]



村上 泰道
東光台 2
[総務企画委員会]



関口 忠男
根小屋
[文教厚生委員会]



池田 正文
国府 7
議会選出監査委員
[文教厚生委員会]



菱沼 和幸
貝地 2
議長
[文教厚生委員会]



勝村 孝行
柴内
副議長
[文教厚生委員会]



谷田川 泰
東府中
[総務企画委員会]



小松 豊正
総社 2
[文教厚生委員会]



山本 進
国府 2
[産業建設委員会]



川井 幸一
柿岡
[産業建設委員会]



櫻井 茂
府中 3
[文教厚生委員会]



石橋 保卓
貝地 2
[総務企画委員会]



岡野 孝雄
大砂
[産業建設委員会]



玉造 由美
真家
[総務企画委員会]



鈴木 康仁
国府 2
[産業建設委員会]



飯村 一夫
下林
[産業建設委員会]



新田 茜
若松 2
[総務企画委員会]

本年もよろしく
お願い申し上げます

令和3年度決算から見たもの ～決算特別委員会～

令和4年10月25日から28日にかけて、令和3年度の石岡市各会計決算議案について、決算特別委員会による審査を行いました。

質問した委員の数は、4日間で延べ29人。様々な視点から、市の行った事業や今後の見通しなどについていただきました。

委員会での主な質問をご紹介します。

決算特別委員会



前年度の各会計決算を詳しく審査するために、全議員が委員となり設置されるのが「決算特別委員会」です。

1～3日目は、各常任委員会（総務企画・文教厚生・産業建設）及び複合文化施設建設特別委員会が所管する部分の審査が行われ、最終日となる4日目には、政策的判断を要する部分などを問う総括審査と採決が行われます。委員会の審査結果は、第4回定例会開会日の本会議で報告された後、議会として「認定」「不認定」等の意思決定が行われます。

いじめ 学校教育一般経費

いじめ問題 外部の情報を得るべき

問 令和元年度からのいじめ件数の推移について伺う。また、令和2年度決算と比較して、いじめ問題対策委員会及び連絡協議会の開催回数が少ない。外部の情報は非常に大事であり、そういう情報を得なければいじめ対策はできないと思うが、見解を伺う。

答 いじめの件数は、小中学校合計で令和元年度273件、令和2年度237件、令和3年度379件である。いじめの発生防止等のためにも、各関係機関が連携する機会は大切だと認識しており、いじめ問題対策連絡協議会などで出た意見等を各学校に還元し、いじめゼロを目指していきたい。

法令 法令遵守推進経費

スピード感のある審査会の実施を

問 「石岡市法令遵守の推進に関する条例」に基づく通報等に対する公正職務審査会の開催実績として、1件目が3回、2件目が9回とのことだが、半年程度で一定の見解を出さないと、切実な思いで不利益について訴えた職員の意欲がどんどん失われていってしまう可能性がある。今後どのような取組をしていくのか。

答 ご指摘のとおり、訴えた方の気持ちを考えると、例えば半年程度での結審ということで、執行部としても、今後審査をお願いをする際に公正職務審査会のほうにお話ししていきたい。

複合施設 複合文化施設整備事業

令和3年度の支出の適正性を問う

問 令和4年度において、市長は今まで出した複合文化施設基本計画を取り下げを表明した。そうすると、令和3年度に複合文化施設整備事業として2,221万3,837円支出したことは問題があり、有効活用されなかったと考えるが、見解を伺う。

答 複合文化施設建設特別委員会に提出していた事業計画案は一度取り下げたが、複合文化施設事業そのものはこれからも検討していくものである。建設候補地はまだ絞られていない。令和3年度に支出して実施した事業成果を基に今後も検討したいと思っているので、ご理解いただきたい。

空家対策 空家等対策事業

担当部が複数にまたがる現状の認識は

問 空家等対策事業は、解体費用の補助等を生活環境部、空き家バンク等の対応を都市建設部で担当している。今後これらの事業を円滑に進めていくために、担当部局の統一もしくは担当課の明確化を図るべきではないか。

答 市内の空家問題については、本市にとって重要な課題の1つと認識している。対応部署が複数に分かれていることは、対応の迅速性、連携ということもあるかと思うが、やはり一本化するべきと考えている。体制の整備について、専門の部署ができるように検討したい。



総務企画



文教厚生



産業建設・複合文化



総括

【おわびと訂正】

いしおか市議会だより第85号におきまして、掲載している内容に次のとおり誤りがございました。訂正しておわびを申し上げます。

・3ページ及び5ページに掲載している表のうち、複合文化施設整備事業の地質調査委託料の予算額

誤：3,792万5千円

正：3,792万8千円

これらの質問を踏まえた
審査結果は次ページへ

定例会・臨時会

ドキュメント

◆令和4年第4回定例会
[11月29日～12月16日]

市長が21件の議案を

提出

令和4年第4回定例会では、令和4年度各会計補正予算や、石岡市手数料条例の一部改正、石岡市石岡駅西口交流施設条例の制定など、市長から21件の議案が提出されました。

令和4年第4回定例会
開会日 令和3年度決算議案を可決

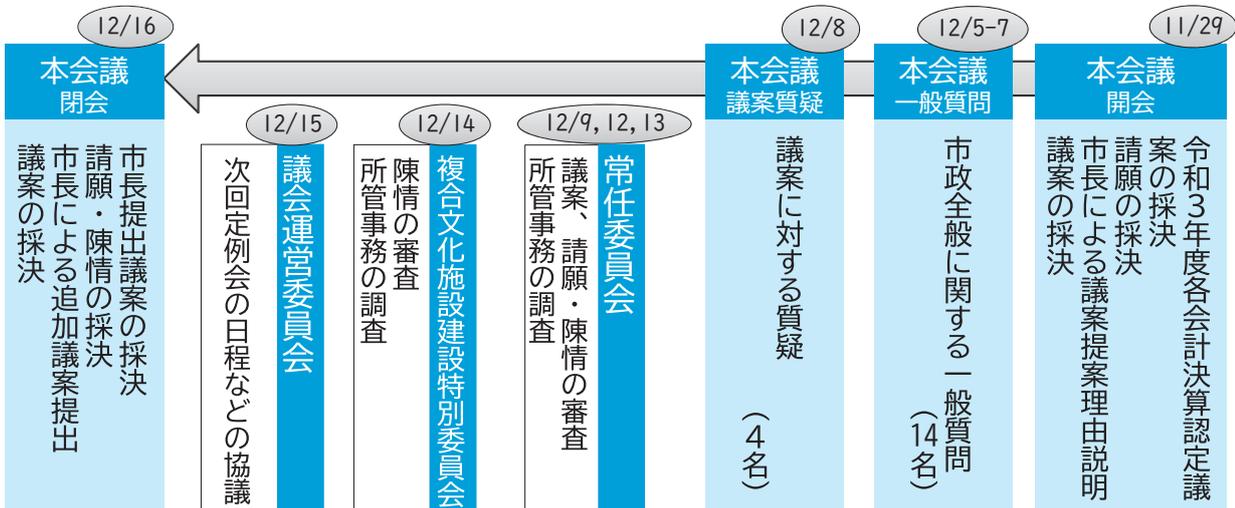
令和4年第3回定例会で市長から提出され、継続審査としていた令和3年度各会計決算認定議案について、第4回定例会の開会日に、決算特別委員長から、いずれの議案も「認定すべきもの」「原案可決及び認定すべきもの」と決したとの審査結果が報告されました。報告の後、討論を経て採決を行った結果、いずれの議案も認定・原案可決及び認定と決しました。

708万5000円などとなっています。

令和4年度一般会計補正予算(第11号)は、16億3461万7000円を追加し、歳入歳出総額を384億1604万4000円とするものです。歳出の主な内容としては、光熱費高騰に対応するため、市庁舎や小中学校などの公共施設における光熱費計7539万3000円の増のほか、商工費において、農産物直売所への観光案内所の整備と、企業版ふるさと納税による寄附金を活用したデジタルサイネージを購入するための経費等として、フラワーパーク管理運営費835万円の増。土木費において、上曽トンネル整備の進捗に伴い、整備費用の増加が見込まれるとして、上曽トンネル整備事業13億8000万円の増。教育費において、企業版ふるさと納税による寄附金を活用し、各小学校に電子黒板を購入するための経費として、小中学校校務用コンピュータ整備事業680万6000円の増などとなっています。



令和4年第4回定例会の流れ



補正予算の主な事業と予算額

令和4年第4回定例会	■物価高騰対策支援事業	障害者福祉施設	1,989万5千円
		高齢者福祉施設等	4,709万円
		保育施設	2,359万4千円
		医療機関等	2,244万3千円
	■畜産振興経費	粗飼料価格高騰対策事業支援金	500万4千円
	■公共交通事業者支援事業	公共交通事業者支援金	708万5千円
	■電気料・施設用燃料（市庁舎、消防庁舎、小中学校等の公共施設の光熱費高騰への対応）		7,539万3千円
	■旧児童館維持管理経費	仮囲い設置工事	129万8千円
	■フラワーパーク管理運営費	施設改修工事	269万9千円
		施設用備品（デジタルサイネージ）	565万1千円
	■上曽トンネル整備事業	上曽トンネル整備委託料	13億8,000万円
	■小中学校校務用コンピュータ整備事業	教育用備品（電子黒板）	680万6千円
■学習保障等支援事業	修学旅行等キャンセル料助成補助金	166万4千円	

石岡市手数料条例の一部改正は、マイナンバーカードの普及促進のため、令和4年12月26日から令和5年3月31日まで、コンビニエンスストア等の多機能端末機でマイナンバーカードを使用して取得できる住民票などの証明書の交付手数料を、1件当たり150円

に引き下げるものです。石岡市職員の定年等に関する条例の一部改正は、地方公務員法の改正により、地方公務員の定年国家公務員と同様に令和5年度から段階的に65歳まで引き上げられることに伴い、市職員の定年等について所要の改正をします。

石岡市石岡駅西口交流施設条例の制定は、石岡駅利用者の利便性向上と中心市街地のにぎわい創出を目的として、石岡市石岡駅西口交流施設を公の施設として設置し、当該施設に係る管理等について定めるものです。



▲設置に向けて工事が進む石岡駅西口交流施設

指定管理者の指定議案5件は、令和5年3月31日に指定管理期間が満了する施設（関川地区ふれあいセンター、三村地区ふれあいセンター、石岡市やさど農産物直売所、石岡市常陸風土記の丘、茨城県フラワーパーク、石岡市ふれあいの森）における令和5年4月1日以降の各施設の指定管理者の指定について、議会の議決を求めるものです。

～任期中最後の定例会へ向けて～

現在の市議会議員は、令和5年4月30日に、4年にわたる任期の満了を迎えます。

任期中最後の定例会となる令和5年第1回定例会では、来年度の市の方向性を示す令和5年度各会計予算の審議のほか、会派による代表質問、一般質問などが行われる予定です。

議場での傍聴やインターネット中継（生中継・録画）の視聴を通じて、4年間議論を続けてきた私たち議員の市政に対する思いをご覧いただければ幸いです。

**定例会最終日 すべて
の市長提出議案を可決**

今回市長から提出された議案は、開会日に採決した2議案と最終日に追加提出された人事案件（教育委員会委員の任命）を除き各常任委員会に付託して審査を行い、最終日に採決を行った結果、いずれも原案のとおり可決しました。

NEXT：質疑から読み解く「ギカイの視点」

質疑から読み解く

ギカイの視点



条例

予算

令和4年第4回定例会

補正
予算

**上曾トンネル整備
費用の増額**
整備委託料 13億8,000万円を計上

上曾トンネル整備の進捗に伴い、整備費用の増加が見込まれることから委託費を増額するもの。令和4年度当初予算で計上した21億1,000万円と合わせ、合計34億9,000万円となる。

問

増額補正の計上理由について伺う。

答

①トンネル本体工事において、当初想定していたよりも非常に脆弱な岩盤であったことと、トンネル坑内で湧水が発生したことなどへの対策工事、②掘削した土砂等の搬出先が確定し、運搬距離が長くなったことによる運搬費の増額、③その他、近年の社会情勢等の変化に伴う物価上昇等や仮設備工事などによるもの。

令和4年第4回定例会

交流
施設

**石岡駅西口に
交流施設を設置**
施設の設置条例を審議

石岡駅西口前のトヨペット跡地を改修し、市民が気軽に立ち寄り、休憩や学習などを行える休憩スペースと、自転車利用者などが着替えや汗を流すコインシャワースペースを備えた施設を設置するもの。令和5年3月に供用開始予定。

問

条例に規定はないが、施設にショップ機能と学習スペースを設けるという話もあったと思う。内容について伺いたい。

答

1階にあるキッチン部分を利用して、カフェまたは軽食等の販売を行いたいと考えている。また、1、2階の休憩スペースは、駅利用者や学生などが気軽に利用できるとともに、教科書等を開いて学習を行うこともできるスペースとしている。

令和4年第4回定例会

補正
予算

畜産業者への支援
支援金 500万4,000円を計上

飼料価格高騰の影響を受ける乳用牛及び肉用牛を飼育する市内の畜産業者に対し、飼料代の一部を支援するための経費を計上するもの。乳用牛1頭当たり5,000円、肉用牛1頭当たり1,000円を交付。財源として、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充てる。

問

今回は粗飼料への補助だけだが、当市の農業を守っていくために様々な角度から検討を行い、効果的な国の交付金の活用をお願いしたい。

答

今後も畜産農家に限らず、ほかの農業者への支援についても財源を確保できるよう努めるとともに、引き続き当市の農業発展のために必要な支援の調査・研究をしていきたい。

令和4年第4回定例会

手数料

**コンビニ等での
証明手数料引下げ**
マイナンバーカード利用で150円に

住民票などの証明書を、コンビニ等に設置されている多機能端末でマイナンバーカードを利用して取得する際の手数料について、令和4年12月26日から令和5年3月31日まで、通常1件300円のところ、1件150円に引き下げられるもの。

問

300円から150円にすることによってマイナンバーカードの普及・申請へ誘導するという点はいろいろ議論があると思うが、当市のマイナンバーカード普及率は？

答

マイナンバーカードの交付率としては、令和4年11月13日現在で47.7%となっている。

令和4年第4回定例会

行財政改革

行財政改革推進委員会の
廃止

委員会条例の廃止議案を審議

市行財政改革大綱の策定に関する事項、市行財政改革大綱の進捗に関する事項、その他、市の行財政改革の必要な事項などについて、市長の諮問に応じ調査・審議を行い、答申する「石岡市行財政改革推進委員会」を廃止するもの。

問

行財政改革による効果、また、委員会廃止後の行財政改革への取組について伺う。

答

石岡市行財政改革実施計画の実績では、46項目中44項目、約95.7%の実施率であった。ふるさと応援寄附金の推進や計画的な職員管理、ごみ処理の広域化などにより、計画期間中の累計で約81億2,000万円以上の取組効果額が得られたと考えている。今後の取組としては、令和4年3月に策定した総合計画において、特に組織・人材や経営・財務マネジメントを重点的に、行財政改革にまい進することとしている。

令和4年第4回定例会

補正
予算

電気料高騰の影響は
公共施設にも

各公共施設における電気料を増額補正

昨今の電気料高騰により、当初予算で計上していた電気料に不足が見込まれるため、市庁舎や小中学校など、市内の各公共施設の電気料の増額補正を計上。

問

電気代が上がるのは仕方がないが、国も節電について呼びかけをしている状況の中で、節電に向けた全庁的な取組は行っているのか？

答

電気料節減の取組として、電気契約に一般競争入札を導入し、基本料金の引下げを図っているほか、照明のLED化、機械設備の間引き運転をしている。また、職員一人一人ができる取組として、クールビズ・ウォームビズの実施や、節電の「見える」化として、毎月の電気使用量を全庁的に回覧し、節電の意識づけを図っている。

令和4年第4回定例会

請願
陳情

「市道の排水・歩道整備工事」「市役所の土日開庁」
「児童館の早期再建」

請願・陳情 計3件の審査を実施

●石岡市道B 0104号線の排水工事及び歩道整備工事の実施に関する請願（紹介議員：関口忠男）

請願趣旨 排水整備がされていないため降雨後水たまりが発生する状況となっていること、また、歩道も整備されていないため、歩行者や自転車の通行に危険な状況となっていることから、早急な対応を求める

委員会の意見 執行部から、交通量はあるが通行者は少なく、要望箇所の歩道整備には約1億円掛かるとの説明があり、委員からは、「歩道は後々考え、今回は水溜まりの修繕でいいのではないか」「高齢化に向け、散歩できる環境づくりという観点からも年次計画を立てればいいのではないか」などの意見が出されました。

審査結果 不採択

●石岡市役所における土曜日、日曜日の開庁の実施に関する請願（紹介議員：関口忠男）

請願趣旨 県内の多くの自治体で土曜日、日曜日の開庁を実施していることから、石岡市役所においても土曜日、日曜日の開庁の実施を求める

委員会の意見 「本請願は『全ての土曜日、日曜日を開庁すべき』という意味に捉えられ、週休2日制の中で現状の職員体制で対応するには物理的に無理がある」といった意見や「関係省庁が同日開庁なため、土曜日、日曜日における仕事の連携が円滑に進まなくなる可能性が高い」などの意見が出されました。

審査結果 不採択

●児童館の早期再建に関する陳情

陳情趣旨 児童館が令和3年12月9日に閉鎖され、子どもたちの遊び場等がなく困っている状況から、館庭の早期解放並びに現地建て替えの検討を求める

委員会の意見 執行部から館庭開放への取組を進めていることなどについて説明があり、委員からは、「児童館に入れないように安全確保した中で、館庭利用は可能ではないか」との意見や、「現地の強い要望があることから言えば、現地建て替えも検討に入れるべき」などの意見が出されました。

審査結果 採択

議案の審議結果

■全会一致で可決・採択

令和4年第4回定例会	
予 算	令和4年度石岡市一般会計補正予算（第10号）
	令和4年度石岡市一般会計補正予算（第11号）
	令和4年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
	令和4年度石岡市駐車場特別会計補正予算（第1号）
	令和4年度石岡市介護保険特別会計補正予算（第2号）
	令和4年度石岡市水道事業会計補正予算（第2号）
	令和4年度石岡市公共下水道事業会計補正予算（第2号）
	令和4年度石岡市農業集落排水事業会計補正予算（第2号）
決 算	令和3年度石岡市駐車場特別会計歳入歳出決算認定
	令和3年度石岡市霊園事業特別会計歳入歳出決算認定
	令和3年度石岡市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定
	令和3年度石岡市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定
	令和3年度石岡市公共下水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定
	令和3年度石岡市農業集落排水事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定

令和4年第4回定例会	
条 例	石岡市手数料条例の一部改正
	石岡市行財政改革推進委員会条例の廃止
	石岡市職員の定年等に関する条例の一部改正
	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定
	石岡市職員の給与に関する条例等の一部改正
人事	石岡市石岡駅西口交流施設条例の制定
	教育委員会委員の任命（柏木陽子氏）
そ の 他	指定管理者の指定（関川地区ふれあいセンター）
	指定管理者の指定（三村地区ふれあいセンター）
	指定管理者の指定（石岡市やさと農産物直売所）
	指定管理者の指定（石岡市常陸風土記の丘）
	指定管理者の指定（茨城県フラワーパーク）
陳 情	指定管理者の指定（石岡市ふれあいの森）
	児童館の早期再建に関する陳情

■賛否が分かれたもの（賛成多数で可決）

※「○」は賛成、「●」は反対、「-」は退席等
※議長は、採決に加わりません。

議員名		鈴木	飯村	新田	川井	櫻井	石橋	岡野	玉造	勝村	谷田	小松	山本	村上	関口	池田	岡野	徳増	高野	鈴木
		康仁	一夫	茜	幸一	茂	保卓	孝雄	由美	孝行	川泰	豊正	進	泰道	忠男	正文	孝男	千尋	要	行雄
第4回定例会 令和4年	令和3年度石岡市一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度石岡市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度石岡市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度石岡市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○

■賛否が分かれたもの（賛成少数で不採択）

第4回定例会 令和4年	石岡市道B0104号線の排水工事及び歩道整備工事の実施に関する請願（紹介議員：関口忠男）	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	○	●	●	●	●	●
	石岡市役所における土曜日、日曜日の開庁の実施に関する請願（紹介議員：関口忠男）	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	○	●	○	●	○	●

《会議の欠席状況》 12/6 本会議 徳増千尋 12/7 本会議 岡野孝男・徳増千尋
12/14 複合文化施設建設特別委員会 鈴木行雄 12/16 本会議 玉造由美



賛成

反対



市政を問う！

一般質問

[12月5日～12月7日]

各議員が、市の行う事業の内容を問いただしたり、政策提案をしたりする一般質問。議員と市執行部との真剣勝負が繰り広げられます。

質問者	質問項目	頁
小松 豊正	旧統一協会（世界平和統一家庭連合）及び関連団体が石岡市政と市民に及ぼしている影響と対策	10
	現在課題となっている公共施設（市民会館代替施設、図書館、児童館）	
	学校給食	
	高齢者など交通弱者の交通手段の確保	
櫻井 茂	スマートフォン決済	11
	高齢者等のゴミ出し支援	
川井 幸一	部活動の地域移行	11
玉造 由美	緊急通報システム事業	
	子どもを産み育てたくなるような相談体制と経済的支援の一体的実施	
岡野 孝男	石岡保健センターの改築と移転	12
	土砂等による土地の埋立て等	
谷田川 泰	移住、定住促進に向けた政策	
	企業誘致の取組	
	市長の政策実現に向けた取組	
村上 泰道	農業用廃プラスチック回収事業	13
	小学校・中学校費における学校管理費の予算化	

質問者	質問項目	頁
高野 要	石岡市立小学校統合	13
	公平・公正な選挙の執行	
石橋 保卓	令和4年度実施事業の進捗状況	14
	安心安全のまちづくり	
関口 忠男	調査、検討、取り組んでいくとした事業のその後の結果及び進捗状況	15
山本 進	石岡市の文化行政とその役割	
	石岡市の多文化共生社会実現に向けた取組	
鈴木 康仁	石岡市の入札制度	16
	姉妹都市	
飯村 一夫	合併特例債活用事業（上林・上曽線整備事業）	16
	新規就農者支援	
新田 茜	石岡市シニアハンドブックの導入	
	トレーラーハウスを活用したまちづくり	

紙面の都合上、 で色付けした項目のみ掲載しています。

※スマホなどで、各議員のページに掲載している二次元コードから、すべての質問の録画映像をご覧いただけます。





こまつ 豊正 小松

市民の意見を聞き、急ぐ 公共施設から整備すべき



動画

問 現在課題となっ
ている複数の公
共施設は、耐用年数や
その歴史など、それぞ
れ個別の特徴がありま
す。私は、まずは市民
会館代替施設など、使
用できないことで市民
へ大きな不便をかけて
いるものについて、執
行部が責任を持って意
見交換会を開き、内容
を煮詰めていくべきだ
と考えます。実際に施
設を使うのは市民です
から、市民の考えが非
常に重要です。行政と
市民がもっと一体と
なって進んでいくこと
が望ましいと思いま
す。

の在り方としてまずい
道だと考えています。
全国の例をよく研究
し、本当にふさわしい
やり方を取るべきでは
ないでしょうか。

答 市が整備を進め
ている新たな施
設については、将来に
わたり市民に広く利用
してもらえる施設とな
ることが重要であると
考えています。現在、
再検討を行っている複
合文化施設は、施設の
基本理念・基本方針を
改めてお示しした上
で、基本計画に当たる
施設の機能・規模等に

ついて、市民の意見を
取り入れる仕組みづく
りを検討したいと考え
ています。議会の皆様
をはじめ、市民の皆様
と十分検討を重ね整備
できるよう進めていき
ます。

また、整備手法につ
いては、従来型の公設
公営方式も含めて改め
て検討を行います。手
法の比較を行う際は、
最初から公設公営方式
を排除するものでもな
く、また、公設公営方
式ありきで議論するわ
けでもないことは、ご
理解いただきたいと思います。



また、当市の身の丈
に合った予算で建設・
管理運営を行うことも
要望します。PFI方
式で業者に任せるとい
うことは、公的な施設



さくらい しげる 櫻井 茂

高齢者等のごみ出し支援 策、早急な導入の検討を



動画

問 2020年現在
の高齢化率は、
国が28・7%、茨城県
が29・6%、石岡市で
は33・3%です。核家
族化や高齢化が進むに
つれ、ごみ出しが大き
な負担となる高齢者等
もおられます。環境省
の調査によると、令和
3年1月現在でごみ出
し支援を行っている自
治体は全国で34・8%
に上り、安心して生活
するための事業の一つ
として認知されてきて
います。そこで、国や
他市のごみ出し支援へ
の取組状況、また、当
市の取組状況について
伺います。

分の1の補助が入るわ
けです。市にとつて
も、住民の方々にとつ
てもメリットがありま
すので、ぜひ早急な導
入に向けての検討をお
願いしたいと思います
が、市長の見解を伺い
ます。

答 国では、高齢者
のごみ出し支援
を行おうとする地方公
共団体向けに「高齢者
のごみ出し支援制度導
入の手引き」を作成し
ており、県内市町村で
は、44市町村中20市町
村で何らかの制度が導
入されています。当市
では、平成29年度から
高齢者の様々な困り事
に対して地域住民で支
え合う体制づくりを進
めるための事業に取り
組んでおり、その中で
ごみ出し支援の体制づ

ごみ出し支援を市の
事業として取り組んだ
場合、経費の50%につ
いて特別交付税措置の
対象にすると総務大臣
が発表しています。2

ごみ出し支援を市の
事業として取り組んだ
場合、経費の50%につ
いて特別交付税措置の
対象にすると総務大臣
が発表しています。2



くりについて検討しま
したが、地域住民の助
け合いだけでは難しい
状況です。
ごみ出し支援につい
て、国は、手引きを策
定するだけではなく特
別交付税措置も行うな
ど、この問題を重視し
ています。当市でも、
高齢化社会への対応だ
けではなく、障がいや
その他の事情でごみ出
しが困難な方に広く対
応できるような制度設
計について、速やかに
実施できないか各部署
へ指示していきます。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。



かわい こういち
川井 幸一

学校教育が担っている部 活動の地域移行に向けた 課題解決を



動画

問 運動部活動を地
域に移行してい
くための課題を議論し
てきた有識者会議で、
指導者の確保や大会
の在り方等を盛り込ん
だ提言がスポーツ庁に
対し行われました。こ
の提言を受け、石岡市
では指導者の確保や指
導の対価として経済的
な負担等をどうするか
が今後の課題になると
思います。そこで、提
言についてどのように
捉えているか、見解を
伺います。

運動部活動を地
域に移行してい
くための課題を議論し
てきた有識者会議で、
指導者の確保や大会
の在り方等を盛り込ん
だ提言がスポーツ庁に
対し行われました。こ
の提言を受け、石岡市
では指導者の確保や指
導の対価として経済的
な負担等をどうするか
が今後の課題になると
思います。そこで、提
言についてどのように
捉えているか、見解を
伺います。

体育とは違った部活
動というのは、子ども
たちが心身ともに鍛え
育っていくという意味
も含め、非常に重要な
生徒の教育部分だと身
をもって感じていま
す。石岡市にとつての
教育レベルの高さにも
つながるため、充実

答 中学校における
部活動は、全国
的な少子化による生徒
や教員数の減少に伴
い、部活動の維持、さ
らには指導経験のない
教員にとつて、指導の
負担や長時間勤務等が
課題となっています。
そのことから、当市で
は令和元年度から教員
に代わり部活動の技術
指導を行い、大会引率
等も行うことができる
部活動指導員を全ての
中学校に現在8名配置
しています。

中学校における
部活動は、全国
的な少子化による生徒
や教員数の減少に伴
い、部活動の維持、さ
らには指導経験のない
教員にとつて、指導の
負担や長時間勤務等が
課題となっています。
そのことから、当市で
は令和元年度から教員
に代わり部活動の技術
指導を行い、大会引率
等も行うことができる
部活動指導員を全ての
中学校に現在8名配置
しています。

各競技団体や指導者
等への補助、活動場所
への送迎や受益者負担
となるような活動費の

負担軽減についても十
分に検討し、生徒一人
一人がスポーツや文化
的な活動に継続して楽
しむことができる機会
を確保するとともに、
子どもたちにとつて休
日における部活動がよ
りよい環境の中で実施
できるような地域移行に
取り組んでいきます。



たまつくり よしみ
玉造 由美

子どもを産み育てたくな るような充実した支援を



動画

問 子どもを産み育
てたくなるよう
な石岡市にしていくた
め、母子健康手帳交付
時から、出産、子育て
に至るまで、様々な
ニーズに即した手厚い
支援が必要だと思いま
す。現在、当市で行っ
ている、妊婦タクシー
利用補助事業、おむ
つクーポン券交付事
業、こんにちは赤ちゃん
ん訪問事業などは、ど
れも重要な支援事業で
あり、市民からも大変
喜ばれています。今後
は、支援が手薄な0歳
から2歳の低年齢期に
焦点を当てた、顔が見
える伴走型の相談体制
と、各種サービスの利
用料負担軽減などの経
済的支援を一体として
実施し、さらに充実し
た支援体制を整えてい
くべきだと考えます。

子どもを産み育
てたくなるよう
な石岡市にしていくた
め、母子健康手帳交付
時から、出産、子育て
に至るまで、様々な
ニーズに即した手厚い
支援が必要だと思いま
す。現在、当市で行っ
ている、妊婦タクシー
利用補助事業、おむ
つクーポン券交付事
業、こんにちは赤ちゃん
ん訪問事業などは、ど
れも重要な支援事業で
あり、市民からも大変
喜ばれています。今後
は、支援が手薄な0歳
から2歳の低年齢期に
焦点を当てた、顔が見
える伴走型の相談体制
と、各種サービスの利
用料負担軽減などの経
済的支援を一体として
実施し、さらに充実し
た支援体制を整えてい
くべきだと考えます。

そこで、現在の当市の
支援事業の実績と、今
後の見解について伺い
ます。

答 妊婦タクシー利
用補助事業は、
自宅から市外の医療機
関への往復に要するタ
クシー料金を補助する
事業です。実績として
は、令和2年度が申請
件数47件、補助件数6
件。令和3年度が、申
請件数44件、補助件数
5件となっています。
こんにちは赤ちゃん
ん訪問事業は、生後4か
月までに全戸を訪問す
る事業です。訪問時は
赤ちゃんの体重測定、
産後うつチェック等を
通して、母子及び家族
の体調を確認し、必要
に応じて継続的な訪問
を行っています。対象
者に対する訪問率は令

令和2年度が93・8%、
令和3年度が98・8%
となっています。
今後は、顔が見える、
相手に寄り添った相談
体制や、現状のニーズ
に合った経済的支援を
実施するなど、子育て
支援の充実に力を入れ
ていきたいと考えま
す。

各競技団体や指導者
等への補助、活動場所
への送迎や受益者負担
となるような活動費の



▲市で配布しているおむつクーポン券。
子育て世帯の負担軽減に寄与している

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。



おかの 孝男

石岡保健センターの適切な修繕と移転について



動画

問 老朽化が進んでいる石岡保健センターは、雨漏り、下水管の目詰まり、空調設備の故障などが発生しており、早急に対応が必要であると指摘をされました。今後、

と答弁しており、整合性が取れていないと思います。市全体の計画は財政が基本ですから、連携を密にして進めてほしいと考えます。

答 雨漏りは、令和3年3月に天窓

周りのコーキング処理など補修を行い、多目的トイレの下水管の不具合は今年度内に工事施工予定です。空調設備の不具合は、令和3年度に個別空調2基の設置を行い、改善を図ってきました。

石岡保健センターは健診等を実施しているため、現在の施設の機能と利便性を維持する必要があり、大規模修繕は難しいと考えています。今後必要最小限の修繕で対応してい

また、新しい保健センターについては、この前の市長答弁では、健康づくりや子育ての総合的な支援の中心となる施設として早期に完成できるように進めていきたいと言っていました。しかし、複合文化施設建設特別委員会で財務部は、財政推計から令和14年以降でない

と計画・建設が難しい



▲昭和54年建築の石岡保健センター。施設の老朽化が進んでいる



やたがわ やすし 谷田川 泰

移住定住促進のための大胆な政策実施を



動画

問 当市では移住定住促進のための取組や様々な媒体でのPRを実施しているというのですが、人口減少は歯止めがかからず、効果が現れているとは言いがたい状況であると認識していま

ないでしょうか。石岡市の人口減少を食い止めるための最優先課題として、さらなる移住定住の促進への取組を実施すべきと考えますが、見解を伺います。

答 石岡市では、移住定住支援ポータルサイト「みっぺ」

や、当市オリジナルの移住促進冊子「暮らし豊かに」の発行に加え、オンラインでの交流事業や特産物の紹介、農産物の通販など、コロナ禍の状況に合わせた事業展開を行ってきました。

さらなる政策として、住宅の取得に係る助成制度の中で、土地の購入費分を加算する政策を実施している県内自治体がある状況を



みっぺ

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。



むらかみ やすみち
村上 泰道

廃プラスチック回収事業 農業従事者の負担金軽減 を



問 農業従事者は農業用のプラスチック類の適正な処理が義務づけられており、石岡市はこれらを回収する事業を行っています。回収にかかる農家の負担金は令和2年度を境に大幅に増額しており、また、大体90%程度で推移していた回収率は、令和3年度には7割弱と急激に下がっています。

など緩和措置を実施している自治体や、負担金が当市の6割から8割程度の自治体もあります。そこで、今後の当市の事業方針について伺います。

負担金と回収率の変化に因果関係があるとは言いませんが、回収されたものはほとんどがリサイクルに回されており、環境対策にも大変有効な事業であることから、真面目に回収に取り組んでいる農業従事者の負担軽減を図るべきだと考えます。近隣には、負担金に一定の補助を出す

答 以前は、廃プラスチックを回収している農林振興公社が、余剰金も活用しながら低価格での回収を行っていました。しかし、この余剰金が底をついてしまったこと、リサイクルの売り先であった中国等の外国に輸出ができなくなったことで売却収入がなくなってしまう、負担額のさらなる増額の要因となりました。

値上がりしている状況の中で、農家にとって大きな負担となってしまうことも認識しています。廃プラスチック回収事業は、農業とは切り離すことのできないもので、リサイクルの推進はSDGsに掲げられている目標の一つでもあります。当市の農業発展のため、必要な施策の検討と事業の実施を行っていききたいと考えます。

燃油需要の増加や円安等の影響により、農業に関する燃料費や資材に至るまで、多くが



たかの 高野 かなめ 要

小学校統合後の名称、地元住民の声を反映すべき



問 石岡市立南小学校の統合及び名称の検討について、私が教育委員会に求めたのは、地元住民の理解と協力を得なければならぬということだと思います。そして、子どもたちとともに喜べるものではなくてはいけないと訴えてきました。

無視し、決定しようとしていたことは明らかです。今後は、どのような対応のもと決定していくのか伺います。

その中で、統合検討委員会が実施した名称に関するアンケートの結果は、現在の「南小学校」を希望する方が70%強であったと聞いています。しかし、その後の同委員会での名称を「石岡みなみ小学校」と決定したという内容のチラシが小学校で配付されたという経緯があります。

答 統合検討委員会の総務・庶務部会で校名について協議する中で、広く意見を伺う目的から、2回のアンケートを行いました。1回目は、保護者を中心に、体操服や校歌、校章なども含めた内容を、2回目は新しい学校名と「南小学校」、どちらがいいかという内容でした。ご指摘のとおり、7割の方が「南小学校」を希望する結果となりました。

同委員会と検討を重ねてきましたが、2回実施しているアンケート結果が「南小学校」

であること、また、そのアンケート結果と異なる判断をするだけの理由が十分とは言えないということ、最終的に市民の皆様に対しても合理的な説明ができる「南小学校」の方向で進めていくという判断に至ったところで

1回目	新校名	高浜	三村	関川	南	無回答
回答数	81	0	1	0	216	3
回答比率	26.9%	0%	0.3%	0%	71.8%	1%
2回目	新校名	南				
回答数	244	635				
回答比率	27.8%	72.2%				

▲統合検討委員会の総務・庶務部会が実施した、統合小学校の校名アンケートの結果

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



いしばし 石橋 やすたか 保卓

地域管理防犯灯の電気料 公費負担の早期実現を



動画

問 今、行政主導で防犯灯のLED化が着々と進められているかと思いますが、高齢化によって自治会組織が立ち行かなくなっているところも大分増えてきており、防犯灯の電気料金は地元にとって大きな負担になっていると思いません。そこでまず、LED照明へ切り替えたとこ

ろに對する電気料金の行政負担を行っている県内市町村の状況を伺います。
社会情勢の著しい変化によって、電気料金が高騰しています。私は早急に、本来であれば来年度からでも、防犯灯のLED化が済んだ部分については公費負担で賄うべきと考えます。県内市町村の状況を見れば、待ってい

る時間はありません。遅くとも令和6年度には、自治会負担から行政負担へ切り替えができることを期待したいと思いません。市の見解を伺います。

答 県内市町村の状況については、石岡市を除く43市町村のうち27市町村において、LED照明へ切り替えが済んだものの電気料全額を行政で負担している状況です。

地域が管理している防犯灯については大きな負担になっていると承知しており、当市の将来に向けた重要な課題の一つであると考えます。現在、地域防犯灯の市への移管について検討を始めたところですが、地域管理の防犯灯も含めて市で管理

するととなると、全てがLED化されたものとしても年間4000万円から5000万円程度かかるかと推計され、機材や電気料の高騰にに応じてさらに増える想定されます。先進事例を調査し、事業化に向けた協議に入りたいと考えます。予算的な課題もあるため、具体的な実施時期を申し上げることは難しいですが、引き続き防犯灯のLED化の推奨と併せて取り組んでいきます。



▲地域防犯灯について、市への移管の検討が進められている



せきぐち ただお 関口 忠男

フラワーパーク、花やさと山に関する施策のその後の進捗状況は



動画

問 これまでの私の一般質問において、調査、検討、取り組んでいくなどの答弁が多くありましたので、その後の進捗状況について伺います。

令和3年第4回定例会で質問した、フラワーパークを核とした観光振興について、民間事業者をはじめ関係機関と協力し合い進めるとの答弁がありました。その後どのように進んでいるか伺います。

が出ており、オープン後1年以上も迷惑をきたしている状況です。早急に進入路を作っていただきたいと思いません。市長もなかなか進まないと感じていると思いますが、完成時期について指示しているのか伺います。

答 フラワーパークを核とした観光振興における民間事業者などの連携については、令和5年度秋には茨城県にてJRGグループと連携した国内最大規模の観光キャンペーン「茨城 destinations」の開催もあり、地域全体で魅力と収益力を高めるため、市内事業者にお集まりいただき観光施設連携会議を開催するなど、情報交

換の場の提供を行っているところでは、花やさと山への進入路については、新設ではなく、安全安心、防災などの面を勘案し、利便性の向上も含めて、現道を拡幅して使用することを考えており、拡幅に関して地域住民へしっかりと説明し、理解をいただきながら早急に進めていきたいと考えます。私としては、令和5年5月の連休にはきちんと使えるように指示していきたいと思いません。

茨城デスティネーションキャンペーン(茨城DC)の実施スケジュール	
令和4年 10月~12月	茨城プレDC
令和5年 10月~12月	茨城DC
令和6年 10月~12月	茨城アフターDC

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



すすむ 山本 やまもと

文化財管理に対する早急な改善と博物館機能を有する施設の整備を



動画

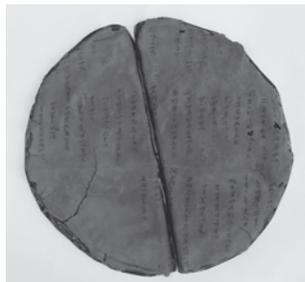
問 石岡市が全国に誇れる鹿の子遺跡から出土した漆紙文書は、長岡京跡や多賀城跡から出土したものとより多量で内容も極めて貴重な文書だと言われています。そうした我が国最古の歴史資料が国の重要文化財に指定されないのは、国の基準という博物館機能を備えた施設で適正に保存活用されていないからと言われていると思います。そのほか市内には劣化した史跡の説明板等がみられ、定期的な改善が必要だと思いますが、管理体制や予算立ての仕組みについて伺います。

これから石岡市が目指すべき本来の文化財の保存活用とは言いえないと思いますが、市の見解を伺います。

答 史跡等の説明板については、経年劣化により文字が薄くなっているものや市民団体等が独自に立てた看板が倒壊しているものがあることは把握しています。そのため、毎年度修繕費を計上し順次修繕に努め、現在策定を進めている石岡市文化財保存活用地域計画のもと、今後も引き続き改善を図っていきます。

ふるさと歴史館の機能移転では、旧城南中学校を含めた既存施設の利活用やコストについて検討しており、それらを博物館相当施設にする場合、学芸員資格を有する職員の配置が必要となります。庁内関連部局を交えて協議をしていき、ふるさと学習センターのような子どもたちの学習に資するような施設なども検討の対象に入れないか機能移転を図っていきたくと考えます。

また、ふるさと歴史館の再配置に当たり、費用面を考慮し既存の狭い施設から広いところへの機能移転では、



▲常陸風土記の丘・ふるさと歴史館で公開されている、鹿の子遺跡出土漆紙文書（県指定文化財）の複製品



すすき 鈴木 やすひと 康仁

防災協力や交流の面から一歩踏み込んだ姉妹都市交流を



動画

問 石岡市に姉妹都市がない現状について、現行の防災協力や交流の面から一歩踏み込み、しっかりとした姉妹都市を結んでいただいて、お互いが利点のある関係を石岡市にモデル化してもらいたいと思います。

もしあれば、石岡市に雇用が生まれるような考えもあると思いますが、見解を伺います。

例えば、現在、交流のある文京区では土地が狭く高騰しているため、石岡市が持っている遊休地を使い介護施設を造るとか、定住していただくなど、困っていることがお互いの利点になれば出資し合えると思います。保険制度の問題などもありますが、年配になってから石岡市に移住されるよりは、別のやり方をしていったほうが負担は少ないので、行政を巻き込んで出資して

答 宮城県多賀城市と東京都文京区とは、姉妹都市としての協定に基づく関係ではありませんが、平成8年に災害時応援協定を締結するなど、自治体間での相互交流が続いています。議員のご提案については、雇用のほか、固定資産税等についてもメリットがあると思っています。一方で保険制度や介護保険制度の問題もあるので、お互いの課題となっているところを協議し、まずは地道な交流から協定などに結びつけていければと考えます。新たな協定にも発展してい

けるよう、市民交流など、これまでのつながりを大切にしながら、また、2拠点居住といった新しい生活スタイルの動向にも目を向けながら、さらなる相互交流に向け、引き続き積極的に取り組んでいきます。

自治体名	応援内容
東京都文京区	災害時の救援物資の提供、応援職員の派遣等
宮城県多賀城市	災害時の救援物資の提供、応援職員の派遣等
福島県いわき市	原子力災害時における広域避難
ひたちなか市	原子力災害における県内広域避難
かすみぐら市	大規模水害時における広域避難

▲石岡市が協定を結んでいる自治体と内容

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



いしおか 飯村 かずお 一夫

上林・上曽線の整備事業、早期完成への計画・実施を



動画

問 令和7年度に上曾トンネルが開通することを見据え、交通量の増加も見込まれる上林・上曽線の整備事業について、その内容および現在の進捗状況を伺います。

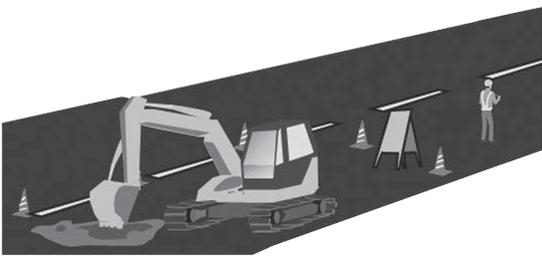
答 上林・上曽線整備事業は、上林地区の前島入口交差点から小屋地区のフルーツラインまでの約4.2キロメートルの区間を整備する事業です。1期整備区間2.5キロメートルについては、合併特例債等を活用した整備計画を立て、早期に実施する必要があると考えます。地域住民からも、早急に関係機関と調整を行い、2期整備区間の整備に伴う幹線道路改築が実現することを強く願うという内容の要望書が2504人という多くの方の署名とともに提出されていると伺いました。地域の発展とともに、次世代への継承のためにも、早期に工

事を実施することを要望しますが、市の見解を伺います。

ンネル開通に伴い、県西地区とを結ぶ広域的な道路機能の効果が期待されており、都市間の連携強化、生活道路の向上を図る上で大変重要な事業であると考えます。早期完成の願いを重く受け止め、有利な財源を検討しながら、上林・上曽線の整備を進めていきます。

上林・上曽線の2期整備区間の1.7キロメートルについては、合併特例債等を活用した整備計画を立て、早期に実施する必要があると考えます。地域住民からも、早急に関係機関と調整を行い、2期整備区間の整備に伴う幹線道路改築が実現することを強く願うという内容の要望書が2504人という多くの方の署名とともに提出されていると伺いました。地域の発展とともに、次世代への継承のためにも、早期に工

要望書については、大変多くの方々が上林・上曽線の路線整備を願っているものと認識しています。上曾ト



問 全国的に高齢化が進む中、石岡市でも2040年には、人口の半数に近い人数が高齢者となることが予測されます。高齢者の方々を対象とした支援策のニーズが高まる中で、情報の周知方法の現状を伺います。



あかね 新田 いた 茜

高齢化を見据え、シニア世代向けのハンドブックの導入を



動画

らっしゃいます。そのような方々へ向けた施策・制度、役立つ情報に加えエンディングノート等を集約したハンドブックの作成が必要ではないかと考えますが、見解を伺います。

シニア世代向けのハンドブック導入については、情報が一括にまとめられているため、便利な部分がある一方、福祉制度については、サービスの種類や制度改正が多く、冊子にすると情報量が膨大となるという課題もあります。今後は、これまでの周知の方法や内容について再度精査するとともに、実際ハンドブックを導入している先進自治体の現状を参考に、メリット・デメリット等を確認の上、シニアハンドブックの必要性について検討します。

答 当市が行っている高齢者向けの情報周知の方法は、必要な時期に、随時、市報やホームページ、メールマガジン、LINEなどでの周知を行うとともに、介護保険制度などの各種制度については、内容に沿ったパンフレットで周知を行っています。

シニア世代向けのハンドブックを作成している先進事例



▲シニアハンドブックを作成している先進事例

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧いただけます。

常任委員会の活動

石岡市議会には3つの常任委員会が置かれており、各委員会は、担当する部門に関する市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。委員会は議会の閉会中も開催しており、積極的な議論が交わされています。

ここでは、最近の委員会において議論された主な内容をご紹介します。

総務企画委員会

令和4年11月4日の委員会では、執行部から、サイクリング環境の認知度向上や交流人口の増加を図ることを目的に、令和5年3月18日に実施を予定するイベント「石岡獅子頭ライド（いしおかししがしライド）2023」について説明がありました。

コロナ禍で中止となっていたものの、大会が開催できれば初開催となり、コースや参加定員、参加費を設定するほか、ゲストライダーを招待して、市の魅力を情報発信していただく大会として運営していくとの説明に対し、委員からは、交通規制がない一般車道を走

石岡獅子頭ライド2023

る場合や休日の観光客の動線との混在が考えられることから、必要な安全措置をすべきといった意見や、下見したとしても、整備しなければ危ない箇所があるのではないか、事故が起きないかといった意見がありました。意見に対し、執行部からは、駐車場の周知を含め、課題がある部分については情報収集し対応に当たっていくとの答弁がありました。



文教厚生委員会

令和4年10月18日、ふれあいの里石岡ひまわりの館の入浴施設でレジオネラ属菌の検出が確認され、入浴施設が同日午後から11月7日まで利用中止となりました。

利用再開後の11月14日開催の委員会では、再開後の利用者数や相談窓口への問合せ状況、施設の衛生管理状況及び今後の対策について、執行部から説明がありました。委員からは、相談窓口寄せられた内容を確認する質問のほか、「普段もしっかり基準に沿った清掃・消毒を行っていると思うが、さらに注意をし

ひまわりの館の入浴施設

て進めていただきたい」といった意見が出されました。

12月9日の委員会では、執行部から、入浴施設開設後20年以上が経過し、設備等の経年劣化により修繕費等の増加が見込まれることを踏まえ、今後の方向性の検討資料とするため、令和4年12月から1月、令和5年5月以降の2回にわたり、入浴施設利用者へのアンケートを実施すると報告がありました。



▲ひまわりの館

産業建設委員会

令和4年12月13日の委員会では、執行部から提出された議案のうち、令和5年3月に供用開始される石岡駅西口交流施設に関する議案について、議案の審査のほか、施設の現地調査を行いました。

この施設は、駅利用者の利便性向上と中心市街地のにぎわい創出を目的とするもので、石岡駅西口前のトヨペット跡地を改修し、市民が気軽に立ち寄り、休憩や学習などを行える休憩スペースと、自転車利用者などが着替えや汗を流すコインシャワースペースを備えた施設で、施設内には軽食を提供できる店舗を設置し

石岡駅西口交流施設の現地調査

ていく予定との説明を受けました。

審査に当たって、委員からは、施設の開館時間や利用方法等に関する質問のほか、過去の事例なども参考に、施設をもっと活用し集まりやすい場にするのであれば、料金体系や利用時間帯はしっかりと考えていただきたいなどの意見がありました。



▲現地調査の様子

議員向け研修会を開催しました



議員研修会

石岡市議会では、議員の資質向上を図ることを目的に、議員研修会を開催しています。

令和2年度、令和3年度はコロナ禍の状況を鑑み開催を見送っていましたが、令和5年1月18日、大正大学教授の江藤俊昭氏を講師にお招きし、「議会改革の到達点と課題 —『住民自治の根幹』としての議会を作動させる—」をテーマに、3年ぶりに議員研修会を開催しました。当日は、出席した議員が講師の話に熱心に耳を傾けていました。



議員研修会の様子

議会報告会を開催しました



議会報告会

石岡市議会では「開かれた議会」を目指し、平成28年度から「議会報告会」を開催しています。

今年度は、令和5年1月30日と31日に、3年ぶりに市民の皆さまと対面にて報告会を開催し、複合文化施設建設特別委員会の活動内容について報告いたしました。当日は多くの方に参加いただき、ありがとうございました。報告内容についてはホームページでも公開していますので、ぜひご覧ください。



複合文化施設建設特別委員会の活動報告資料



いしおか市議会だより、デジタルブック配信中!



▲カタログポケット



▲ibaraki ebooks

※デジタルブック配信は、発行日からおおむね1週間以内に行っています。
※アプリ本体の利用は無料。ダウンロードや閲覧に必要な通信費は利用者負担となります。

編集後記

新たな年を迎えた1月8日、石岡運動公園体育館において、成人式改め「二十歳（はたち）の集い」が開催されました。今年度から成年年齢が18歳に引き下げられたため、行事名は変わりましたが、二十歳という節目を機に、社会の一員としての責任を自覚し、また、帰省や旧友との再会を通じて、「石岡市」というふるさとへの思いを強くする機会になったことと思います。

市議会としても、将来の石岡市を担っていく若い世代に市政や議会へより関心を持っていただけるよう、SNSやホームページでの情報発信に力を入れてきました。本年もコロナ対策をはじめ、複合文化施設建設、魅力的な観光施策など、諸課題に対する積極的な議論を通じて議会活動のさらなる活性化を図るとともに、「開かれた議会」を目指し、広報活動の充実に取り組んでまいります。(関口)

●議会広報委員会

委員長 関口 忠男 副委員長 玉造 由美
委員 石橋 保卓 委員 櫻井 茂
委員 川井 幸一 委員 鈴木 康仁

第1回定例会の予定

3月

月日	内容	場所	中継
2月21日(火)	開会日(議案の提案理由説明など)	本会議場	○
2月27日(月)	代表質問	本会議場	○
2月28日(火)	一般質問	本会議場	○
3月1日(水)	一般質問	本会議場	○
3月2日(木)	一般質問	本会議場	○
3月3日(金)	議案質疑	本会議場	○
3月6日(月)	予算特別委員会(総務企画委員会所管)	全員協議会室	○
3月7日(火)	予算特別委員会(文教厚生委員会所管)	全員協議会室	○
3月8日(水)	予算特別委員会(産業建設委員会・複合文化施設建設特別委員会所管)	全員協議会室	○
3月9日(木)	予算特別委員会(総括審査)	全員協議会室	○
3月10日(金)	文教厚生委員会	委員会室	
3月13日(月)	総務企画委員会	委員会室	
3月14日(火)	産業建設委員会	委員会室	
3月15日(水)	複合文化施設建設特別委員会	全員協議会室	
3月16日(木)	議会運営委員会	全員協議会室	
3月17日(金)	閉会日(議案の採決など)	本会議場	○

